

小さな酪農家のまじめな取組  
(岡山市 有限会社安富牧場)

農業

林業

水産業

関連産業



(牛舎内の様子)



(安富牧場ファミリー足守本店)

【 経営規模 】

- ◆ 飼養頭数：約130頭（うち搾乳牛85頭）
- ◆ 年間産乳量：約900 t（うち自家加工向約50t）
- ◆ 売上高：約2億1,000万円
- ◆ 店舗数：本店・直営店1店舗
- ◆ 従業員：18名（うち女性14名）

【 取組の経緯 】

- ・1950年、酪農（乳牛3頭）、稲作、養鶏の複合経営からスタート。現在、3代目が経営を承継し、2004年に法人化
- ・1998年に自家生乳のアイスクリームを、2018年から自社ブランド牛乳の製造・販売を開始

【 取組の概要 】

- ◆ スマート農業による省力化  
規模拡大に伴い、TMR（栄養価を考えながら粗飼料や濃厚飼料を混合した餌）の給餌や受胎率向上のための発情発見装置、搾乳作業での乳頭洗浄機や搾乳ロボット等、IT、ICT等を積極的に導入することで、重労働といわれている各種作業などを効率化・省力化
- ◆ 6次産業化  
・生乳価格が低迷する中で、生産した牛乳の付加価値を高めるため、製造技術の取得や衛生管理の認可などの課題をクリアし、酪農家としてアイスクリームの製造・販売に岡山県内で初めて取組  
・アイスクリームの製造には、女性従業員の企画・提案により、女性視点での商品を開発。従業員のアイデアを取り入れることで、従業員のモチベーションも向上  
・2018年からは、自社ブランド牛乳の製造・販売を開始し、「自分で搾った乳のみで製造した牛乳を販売したい」という、先代からの想いを成就
- ◆ 働き方改革  
・2004年の法人化を機に就業規則を検討し、産前産後や育児・介護休業の規定を定めるとともに、役員と従業員の面談を年に一度行い、従業員個々の状況に合った働き方ができるよう配慮  
・2019年に農場HACCP認証を取得し実践することで、従業員個々が作業の必要性を再認識し、仕事に対する意識も変化
- ◆ 地域貢献  
・酪農教育ファームの認定農場として、地元の中学生を中心に職場体験を受け入れているほか、年間を通して来場者向けの搾乳体験やバターづくりなどの体験活動を実施  
・耕畜連携に取り組み、良質な完熟たい肥を提供。農家や家庭菜園向けにも販売

【 今後の展望 】

アイスクリームや自社ブランド牛乳の製造・販売に取り組む中、チーズやヨーグルトなどの製造・販売にもチャレンジしたい。そのためにも家族や従業員と協力し、引き続き、酪農経営を続けていきたい。

【お問い合わせ先】 有限会社安富牧場  
岡山市北区下足守402-3 TEL：086-295-0394  
HPアドレス：<https://www.yasu-tomi.com/>